学校番号	T3029

令和８年度芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA１（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

主として歌唱と合奏をします。歌唱は腹式呼吸を心がけるようにしましょう。
合奏は楽器に親しむ事を大きな目標としています。簡単なフレーズをアレンジしているものに取り組んでもらいます。楽器に不慣れな人も徐々に慣れていくことができると思います。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、 創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、 音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	発声・表情豊かに歌おう	校歌/Ave Maria 「ヴォイス･トレーニング」 小さな空 'O sole mio	a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度
	ボディー・パーカッションに挑戦	Plymouth Rock Clap、Tap with CUPS! ソルフェージュ⑰～㉑	a:曲想と手拍子や足踏み、コップや机などを打つ音色や奏法との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、及び他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:曲想と手拍子や足踏み、コップや机などを打つ音色や奏	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

			法との関わり、及び他者との調和を意識して演奏することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。			
	リコーダー演奏	見上げてごらん夜の星を 天国と地獄/C-a-f-f-e-e グリーンスリーヴス/ザナルカンドにて	a:曲想とリコーダーの音色や奏法との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、及び他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:曲想とリコーダーの音色や奏法との関わり、及びアーティキュレーションに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度
	J-POPや歌謡曲の特徴を理解し	Lemon/翼をください/負けないで 若者のすべて/東京ブギウギ クリスマス・イブ 「歌謡曲から J-POP への 100 年」 「ルールを守って音楽を楽しもう！」	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的背景との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 音楽の特徴と文化的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わり	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

	て歌おう		について考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的背景との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 音楽の特徴と文化的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			
	音楽理論	「音楽を織りなすさまざまな要素」 組曲《動物の謝肉祭》 交響曲第 9 番《合唱付き》から第4楽章 バレエ音楽《火の鳥》組曲 「西洋音楽の流れ」/「オーケストラを知ろう」	a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとし	課題 レポート 実 技 テスト	課題 実 技 テスト	授業の取組 授業態度

			ている。			
	コード進行から旋律	「コード進行」をもとにメロディーをつくろう	a:音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能、及び旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付け、創作で表している。 b:音色、リズム、旋律、テクスチュア、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音型などの特徴及び構成上の特徴に関心をもち、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度
	鑑賞	歌唱:能《高砂》から/能《羽衣》から 鑑賞:能《道成寺》/「舞台芸術」	a:謡（ツヨ吟、ヨワ吟）の曲想と音楽の構造や詞章、文化的・歴史的背景との関わり、及び謡の言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、謡にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 能の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

			理解している 。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように謡うかについて表現意図をもっている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:謡の曲想と音楽の構造や詞章、文化的・歴史的背景との関わり、及び謡の言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 能の音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			
	弦楽器演奏	ギター:日曜日よりの使者/第三の男のテーマ ウクレレ:Michael、 Row The Boat Ashore/真珠貝の歌	a:曲想とギターやウクレレの音色や奏法との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わり	課題 レポート 実 技 テスト	課題 実 技 テスト	授業の取組 授業態度

			について考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。			
後期	諸外国の歌曲	むこうむこう/この道 「日本語と旋律」/「詩の心を大切に歌おう」「日本語の歌詞の歌い方」 Caro mio ben/「Caro mio ben 大解剖！」 Heidenröslein(シューベルト/ヴェルナー) Ich liebe dich/オー・シャンゼリゼ	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度
	発音発声	創作:「オノマトペでリズム・アンサンブルをつくろう」 歌唱:虫のこえ	a:オノマトペを連ねたり重ねたりしたときの響き、音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付け、創作で表している。 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解してい	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

			る。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:オノマトペを連ねたり重ねたりしたときの響き、音型などの特徴に関心をもち、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。			
	合唱	花/夏の思い出/「指揮にチャレンジ」 故郷/懐かしきケンタッキーの我が家 サザエさん/言わない/ぼくは ぼくおんがく	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、他者との調和を意識して歌う技能、及び合唱やヴォイス・アンサンブルなど表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 b:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。	課題 レポート 実 技 テスト	課題 実 技 テスト	授業の取組 授業態度

			創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、他者との調和を意識して歌う技能、及び合唱やヴォイス・アンサンブルなど表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり、合唱やヴォイス・アンサンブルによる表現の特徴、及び各パートや指揮者の役割に関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。			
	和楽器に挑戦	器楽:篠笛/三線/三味線/箏から選曲 鑑賞:箏曲《みだれ(乱輪舌)》など	a:曲想と和楽器の音色や奏法との関わり、及び和楽器を使った様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

			楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:曲想と和楽器の音色や奏法との関わり、及び和楽器を使った様々な表現に関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 和楽器やその作品の特徴、及び他の楽器と比較した際の音楽表現の共通性や固有性に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			
	世界の民族音楽	鑑賞:「世界の諸民族の音楽」 歌唱:京畿道アリラン 美しいエンメンタール	a:世界の諸民族の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、アリランやヨーデルにふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

			うかについて表現意図をもっている。 c:世界の諸民族の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わり、及び音楽表現の共通性や固有性に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。			
	ミュージカルの曲を歌おう	歌唱:Memory/美女と野獣 鑑賞:ミュージカル《キャッツ》 ミュージカル映画『美女と野獣』 「舞台芸術」	a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 音楽の特徴と他の芸術との関わりについて理解している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動	課題 レポート 実 技 テスト	課題 実 技 テスト	授業の取組 授業態度

			に取り組もうとしている。 音楽の特徴と他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			
	音楽史	「クローズ・アップ・マエストロ」 J.S.バッハ/W.A.モーツァルト	a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度
	鑑賞	歌唱:ハバネラ/闘牛士の歌 鑑賞:オペラ《カルメン》/「舞台芸術」	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっ	課題 レポート 実技テスト	課題 実技テスト	授業の取組 授業態度

			ている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			
	器楽アンサンブル	ミッション:インポッシブルのテーマ タイムマシンにおねがい/星に願いを	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、他者との調和を意識して演奏する技能、及び器楽アンサンブルの表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:曲想と楽器の音色や奏法との関わり、及び他者との調和や表現形態の特徴を生かして演奏することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習	課題 レポート 実 技 テスト	課題 実 技 テスト	授業の取組 授業態度

			活動に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度